

お母さんたちのコメ作り

from ZAMBIA サンビア

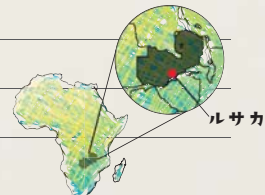


この地で初めてコメを栽培し、初めて収穫する母親たち。かの有名な絵画「落ち穂拾い」を想起させるような光景だが、日本の稲と比べると決して育ちが良いとは言えない。

「売れるほどの量はなさそうだね。次の年は良くなると思うんだけど…」そう申し訳ない気持ちで言うと、返ってきたのは「初めて作ったんだもの。家で食べられるだけでもうれしいわ!」という言葉。「稲が順調に育って生活が良くなったら何にお金を使うの?」と聞くと、「子どもたちを学校に行かせるわ」と、明るく答えてくれた。実ったのは稲だけではなく、彼女たちの自信だったのかもしれない。

赤ん坊を背負いながら、笑顔で稲刈りをする母親たち。その姿を見て、この国の子どもたちの未来は明るい。僕はそう確信していた。

今年は去年よりも順調に稲が育っている。母親たちの笑顔を見るのが楽しみだ。



撮影：軸丸博文（サンビア／青年海外協力隊）

あなたの作品募集中!

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や開発途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録方式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先(電話番号とEメール)、エピソード(300~350字)、記名の可否をご記入の上、写真とともに応募先アドレスまでEメールでお送りください。
*応募作品は本コーナーの他に、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこれら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募 / 問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

(「mundi」編集部宛)